

第4号

スキンケア・NST新聞



2011年6月発行

NSTメンバー紹介：*石川医師 諛間管理栄養士 新田管理栄養士 *光原管理栄養士 *溝上Ns *寺内Ns *深田Ns *井上Ns *森本Ns
藤本ST 斉藤ST *稲井薬剤師・・・検査技師の方募集中 *印の方は褥瘡委員と兼任です



学ぶシリーズ “VF・VEって知っていますか？”

【VF・・・嚥下造影】

X線透視下で、造影剤を飲み込んでもらい、口腔・咽頭・食道の動き・構造の異常・食塊の動きを評価する方法です。摂食・嚥下障害に対する補助的診断法の中で最も有力な情報が得られる検査法です。

VFの目的・特徴は、**診断的VF**と**治療的VF**の2つに大きく分けられます。検査は経過により繰り返し実施するが、「何が見たいのか」「何が確認したいのか」などその検査の目的を明確にして実施します。造影剤をそのまま飲み込むのではなく、確認したい食物に混ぜ込んで食べてもらいます。

【VE・・・嚥下内視鏡】

鼻咽頭喉頭ファイバースコープを用いて嚥下諸器官、食塊の動態などを観察する方法です。ビデオテープに記録する場合は、ビデオ内視鏡と呼ばれます。ファイバーの特徴は、①被爆がない ②ベッドサイドでの検査も可能 ③実際の摂食場面での検査が可能 ④粘膜・唾液の状態が直視下に観察が可能！ また、腫瘍などの気質的異常の診断や機能的異常の診断やリハビリの効果確認、ビデオテープ録画し家族や看護師の説明や指導も行えます。



‘看護のつぶやき’ 深田ナース編

3階病棟入院中のTさんは、廃用による寝たきり・下肢拘縮から右大転子部に褥瘡を形成し、治療のため入院されました。高度の認知症でコミュニケーションが取り辛く、痛みのためか「触らんといて」「放っておいて」など拒否的な発言が多くみられます。毎日の創洗浄とガーゼ交換、体位変換などによる除圧で褥瘡は改善してきましたが、食事摂取がすすまず低栄養状態でNSTの介入となりました。ご本人の好みに合うよう食事内容を変更したり、補助食品を付けてみたり・・・介助で口へ運んだり、自分で食べ始めるまで待ってみたり・・・車椅子に座ってセティングしてみたり、食事に集中できるようカーテンを閉め切ってみたり・・・病棟看護師だけでなく、管理栄養士・PT・STを巻き込んで試行錯誤する中、少しずつですが摂取量は増えてきています。何とか在宅への退院に向けて経口摂取で栄養を確保できるようになってほしい・・・私たちの奮闘は続いています。



当院の褥瘡・NST患者状況 2011年5月

褥瘡回診：3回	NST回診：2回
延べ患者数：63名	延べ患者数：32名
2F： 11名	2F： 3名
3F： 28名	3F： 7名
4F： 24名	4F： 5名



2011年6月 神戸協同病院 NST専門療法士研修スケジュール

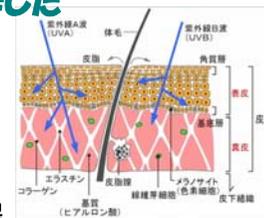
月日	時間	内容	講師
6/13 (月)	13:00~13:30	オリエンテーション	森本Ns
	13:30~17:00	栄養学概説	石川医師
		SGA演習	
		消化器の機能(消化) 身体計測	詫間管理栄養士
6/14 (火)	13:00~14:00	食品機能と3大栄養素	松尾医師
	14:00~15:00	検査データの見方	石川医師 詫間管理栄養士
	15:00~17:00	経腸栄養剤	
6/16 (木)	13:00~17:00	歯科	協同歯科
6/17 (金)	9:00~ 9:30	NSTプレーティング	NSTチーム
	9:30~11:30	NST回診	
	11:30~12:00	ディスカッション	
	13:00~14:00	ルート管理・感染予防	郭感染管理師長
	14:00~15:00	経静脈栄養概説	石川医師
	15:00~16:00	栄養と電解質	石川医師
	16:00~17:00	PPNとTPN	稲井薬剤師
6/20 (月)	13:00~14:00	疾患別栄養管理(肝・腎)	松尾医師
	14:00~15:00	(嚥下性)肺炎について	石川医師
	15:00~16:00	運動と栄養	
	16:00~17:00	胃瘻の是非について	チーム ディスカッション
6/21 (火)	13:00~15:00	嚥下障害について	斉藤ST
		嚥下評価・回診	
		VEとVFについて	
	15:00~16:00	嚥下食について	光原管理栄養士
16:00~17:00	摂食とリハ(ポジショニング)	元田PT	
6/23 (木)	9:00~ 9:30	NSTプレーティング	NSTチーム
	9:30~11:30	NST回診	
	11:30~12:00	ディスカッション	
	13:00~16:00	褥瘡と栄養	石川医師
		症例検討	
16:00~17:00	周手術期の栄養管理	横尾医師	
6/24 (金)	9:00~ 9:40	褥瘡総論	石川医師
	9:40~12:00	スキンラウンド	褥瘡チーム
	12:00~13:00	まとめ・修了式	石川医師

初期I看護師

「スキンケア」学習会を行いました

獲得目標は

- 皮膚の解剖生理の復習
- 創傷の治癒過程を理解する
- 褥瘡管理の「局所ケア」を学ぶ
- 実践を通して創傷ケアの方法を修得



現場配属してほぼ1ヶ月が経ちましたが、毎日覚えることが膨大でそれぞれ自信をなくしていたようですが、4人揃ったの1ヶ月集合研修では、そんな悩みや不安も共有し元気を取り戻せた様子でした。

今回の初期I合同学習会は、そんな集合研修の後、続いて行なわれました。今回のポイントは実技を入れたこと。講義の後、実際にDESIGNERでの評価や創周囲の洗浄、ラップの貼り方や軟膏の塗り方など実践しました。褥瘡の写真をパウチングしたものを実際の褥瘡と見立てての実技ですが、講義を聞くだけよりも自信がついたのではないかなと思います。

師長室 森本

お知らせ

NST専門療法士研修は、神戸医療生協の職員であれば、無料で受講することができます。(歯科講義日以外)すべての受講ができなくても、一日、一講義から受講が可能です。希望する方は、神戸協同病院 師長室 森本まで♪

